

不適合情報

2017年3月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	原子炉建屋天井クレーンの点検時、点検用コンセントの配線用遮断器に動作不良を確認した。当該遮断器を点検・修理。	
2	3号機	金属成分測定用の蛍光エックス線分析装置に動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
3	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(A)ストレーナ差圧発信器の高圧側検出元弁が固着し全閉できないことを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	6号機	ガス漏れ検知スプレーが保管していた工具収納箱内で誤噴霧され、箱外床面に内容物が漏れ出ていることを確認した。当該事象の原因を調査。	